

2025年12月9日

桜山女子学園大学

SDGs、食の循環、農的暮らし体験…地球1個分の暮らし 「いのちの授業・渥美どろんこ村」をインターネット動画で発信

桜山女子学園大学（愛知県名古屋市、学長：黒田由彦）教育学部では、毎年夏休み期間中に田原市の農業体験施設「渥美どろんこ村」で、石橋尚子教授の指導の下、「いのちの授業」として2泊3日のファームステイ（農的暮らし体験）研修を実施しています。



その様子を情報社会学部と連携し、長さ30分のドキュメンタリー映像にまとめ、桜山女子学園大学YouTubeで発信します。映像は文化情報学部メディア情報学科（現：情報社会学部）3年生2名と柄窪優二教授が、今年8月に現地に同行取材し、学生が取材・撮影やリポート、映像編集をして完成させました。保育職や教職をめざす学生がファームステイを通し、食の循環や食品ロス、SDGsなどと向き合いながら自然環境や命の尊さを学ぶ内容です。こうした本格的なドキュメンタリーを大学で独自に制作・発信するのは、きわめて珍しいことです。

ドキュメンタリー映像の完成を記念し、12月18日（木）に本学で上映会を開催します。上映会には教育学部の学生を中心に200人ほどが参加、長さ30分のドキュメンタリーが上映されたあと、「いのちの授業」に参加した学生や渥美どろんこ村・担当者が「地球1個分の暮らし」に向けたメッセージを伝えます。

桜山女子学園大学では、この映像を教育実践記録として学生指導に活用するとともに、今後は「渥美どろんこ村」と共同で探求学習用映像や英語版映像を制作する予定です。

【映像公開URL】桜山女子学園大学YouTube

※映像は12月18日(木)(午前9時)に桜山女子学園大学YouTubeで公開スタート

【「いのちの授業」上映会 概要】

日時：2025年12月18日（木）

10:50～12:20頃

会場：桜山女子大学 教育学部 B307 教室（星が丘キャンパス）

主催：桜山女子大学 教育学部

対象：教育学生全員ほか、本学学生

内容：

- ・はじめに/企画概要 ・ドキュメンタリー映像の上映(初公開: 30分)
- ・制作者のメッセージ(ビデオメッセージ) ・「いのちの授業」参加学生の声
- ・渥美どろんこ村 担当者「地球1個分の暮らし」とは
- ・おわりに(まとめ挨拶) などを予定



0



本件に関するお問合せ

桜山女子大学広報課（担当：渡部・わたべ）

TEL：052-781-5940（広報課直通）

メールアドレス：kouhou@sugiyama-u.ac.jp